

# 【蒲島県政3期目】創造的復興に向けた重点10項目について

総務常任委員会資料①  
平成30年11月議会 知事公室

H30.11.30時点

項目名 [担当部]	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H31(2019)年度末の到達イメージ
<b>① 「すまい」の再建</b> [健康福祉部、土木部]	・避難所の解消(11/18) ・仮設住宅の供与 ・応急仮設住宅の整備完了(11/14)	・住まい再建に向けた支援(相談窓口の設置等) ・くまもと型復興住宅の推進 ・宅地復旧、住宅耐震化補助 ・二重ローン対策 ・被災者意向調査(2回実施) ・災害公営住宅の整備、既存公営住宅等への移行支援	・住まいの再建5つの支援策 ①リバースモーゲージ利子助成 ②自宅再建利子助成 ③民間賃貸住宅入居費助成 ④転居費助成 ⑤保証人不在被災者支援 仮設住宅入居世帯の延長理由に応じた個別・重点的な対応(住まいの再建相談員21人、生活再建支援専門員12人) 仮設住宅等入居世帯数 20,225(H29.5月)→9,519(H30.11月末) 災害公営住宅着手率 約96% 工事完了112戸(約6%) H30年度末 約500戸(約29%)整備予定 仮設住宅入居世帯の延長理由に応じた個別・重点的な対応(住まいの再建相談員21人、生活再建支援専門員12人) ・被災者に合わせた仮設住宅の供与期間の延長 H31.1月までの供与期間満了者のうち約4割が再建済み(H30.11.12時点) ・見守り体制の充実・強化 見守り応援隊数 12(発災前)→20(H30.4月末) 緊急通報システム設置数 1,406(H30.8月末)		被災者の意向に沿った「すまい」の再建・確保を完了
<b>② 災害廃棄物の処理</b> [環境生活部]	・市町村仮置場の開設 ・災害廃棄物処理実行計画の策定 ・県二次仮置場の整備、運営 ・地方財政負担の最小化 ・公費解体 ・災害廃棄物の処理	・災害廃棄物処理実行計画の改訂	・災害廃棄物処理概ね完了	・県の災害廃棄物二次仮置場の廃棄物処理プラントが、西日本豪雨災害の被災地岡山県で再活用	発災後2年以内(平成30年4月まで)に災害廃棄物の処理を完了
<b>③ 阿蘇へのアクセスルート(道路、鉄道)の回復</b> [土木部、企画振興部、農林水産部]	【R57】(北側) ・ルート決定 ・工事着手 (現道) ・無人施工	トンネル工事契約	早期開通に向け整備促進	2020年開通	県として最大限の働きかけを行い、国と連携して早期の復旧を図る  全線復旧時期は現在実施中の詳細な調査設計結果等を踏まえ判断
【R325】阿蘇大橋ルート ・架け替え位置の決定 ・橋梁形式の決定	橋梁工事契約	早期復旧に向け整備促進	未定	2020年開通	
【嶺山ルート】 ・暫定開通	・一部迂回路区間解消	早期本格復旧に向け整備促進	未定	未定	
【長陽大橋ルート】 ・応急復旧により開通(8/27)	早期本格復旧に向け整備促進	未定	未定	未定	
【JR豊肥本線(肥後大津駅～阿蘇駅)】 県砂防・治山工事の実施 【JR】豊肥本線復旧事務所の設置、JR復旧工事の実施(肥後大津駅～立野駅間の先行的な復旧工事)	H30年度末 9/17箇所 工事完了予定	未定	未定	未定	
【南阿蘇鉄道】 ・復旧調査(国)	・再生協議会設立 ・上下分離方式の導入の決定 国の支援 スキーム決定	3月着工	南阿蘇鉄道復旧工事(南阿蘇鉄道橋)(立野駅～中松駅間)	未定	
<b>④ 熊本城の復旧</b> [教育庁、土木部]	・熊本城復旧基本方針の策定(市)	・熊本城復旧基本計画策定支援 ・熊本城復旧基本計画の策定(市)	・天守閣復旧工事着工(市) ・熊本城天守閣災害復旧(市) ・熊本城天守閣災害復旧に伴う財政的支援 ・重文等復旧工事着工(市) ・重要文化財建造物、石垣、復元建造物等復旧(市) ・熊本城重要文化財建造物等復旧に伴う財政的支援 ・熊本城復旧復興に伴う人的支援	・大天守外観復旧 2021年復旧完了 2038年復旧完了	2019年(H31年)国際スポーツ大会までに、熊本市とともに復興のシンボルとして天守閣を復旧
<b>⑤ 益城町の復興まちづくり</b> [土木部]	【熊本高森線(益城中央線)4車線化】 都市計画決定 事業認可 【益城中央被災市街地復興土地区画整理事業】	意向調査 アンケート 意向調査 ヒアリング ・測量・詳細設計・境界立会 ・用地取得手法検討 ・用地交渉着手 ・益城復興事務所開所(4/2) ・県による施行表明 ・町都市計画決定(3/8) ・県施行協定締結(3/16)	・用地買収 建物等調査着手率92.8% 用地取得率33.5% ・工事 ・モデル地区の先行整備 ・意向調査 ・事業計画案作成 ・国土交通大臣認可(9/27) ・事業計画決定(10/5) ・現地測量及び換地設計等 ・仮換地の個別説明 ・建物等調査 ・移転補償 ・用地交渉着手 ・用地買収 用地取得率96.0% ・仮換地指定	熊本高森線の4車線化について、平成31年度までにモデル地区を先行整備～以降順次整備	

概ね完了

# 【蒲島県政3期目】創造的復興に向けた重点10項目について

総務常任委員会資料①  
平成30年11月議会 知事公室  
H30.11.30時点

項目名 [担当部]	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H31(2019)年度末の 到達イメージ
<b>⑥ 被災企業の事業再建</b> [商工観光労働部]	交付決定進捗 34.7%	交付決定進捗 96.2%	交付決定進捗 99.3%	※「交付決定進捗」は、 交付決定件数÷申請予定件数(H30.11.30現在)	グループ補助金を活用 した施設・設備の復旧 等による事業再建完了
<b>⑦ 被災農家の営農再開</b> [農林水産部]	営農再開を 目指す農家数 15,503戸 再開率 92.3% (H29.3)	再開率 96.9% (H30.5)	再開率 98.3% (H30.10)	再開率 100%	農地及び営農施設の 復旧等による営農再開 100%完了
<b>⑧ 大空港構想 NextStageの実行</b> [企画振興部]	「大空港構想 NextStage」策定 コンセンション方式の 導入表明・国への要請(県)	国内線・国際線が一体となった新たなターミナルビルの整備等 基本スキーム案の公表(6月) 実施方針等の公表(1月) 募集要項等の公表(3月)→公募開始 国内線別棟ビルの設計・建設(国)	新ターミナルビルの設計・建設を担う運営権者の選定(国) 第1次審査(6~7月)・競争的対話等(8~12月) 第2次審査(1~3月)	新運営権者による ビル事業開始(7月~)	阿蘇くまもと空港の新たな 運営者の決定及び国内線別棟 ビルの運営開始 2023.3末までの新ターミナル ビル供用開始 2020.4~国内線別棟 ビル運営開始
<b>⑨ 八代港のクルーズ拠点整備</b> [土木部、商工観光労働部]	耐震強化岸壁整備の調査 港湾計画の変更(県)	新規事業採択(国) 岸壁工事着手 拠点形成計画の作成・公表 港湾法の改正 船社との整備方針協議	国、RCL社、県の3者合同で基本計画を公表 協定締結(県と船社)	耐震強化岸壁及びクルーズ船専用岸壁の整備(国) 大型バス駐車場等の整備(県) 旅客ターミナルの詳細検討・整備(船社) おもてなしエリアの整備の詳細に係る船社との協議	専用岸壁、おもてなし エリアの整備により、 年間200隻程度の大型クルーズ船が寄港 可能な受入環境を実現 2020.4~国際クルーズ拠点 供用開始
<b>⑩ 国際スポーツ大会の成功</b> [国際スポーツ大会推進部]	2019女子世界ハンドボール大会 ラグビーワールドカップ2019	基本計画策定 プレ大会(8月) 女子ハンドドイツ大会(12月)	実施計画策定(6月) 国際親善試合(8月)	女子アジア選手権大会(11/30~) 組合せ抽選会(6月)	2つの国際大会(女子ハンド、ラグビー)の成功 を通して復興する熊本を国内外に発信 世界女子ハンド ラグビーW杯

現時点

※現時点の状況をとりまとめたものであり、今後の状況に合わせて、内容修正等を行う。  
※赤文字: 前回(5/31時点)からの変更点 ※青枠: 既に達成・完了した取組み ※黄枠: 復旧・復興の進捗のメルクマールとなるもの